

基本方針 1 生活に文化芸術が溶け込む環境づくり

文化芸術は、豊かな人間性と感性を育み、創造的な活動の源泉となることから、多種多様な文化活動を推進し、すべての市民が文化芸術活動に触れ、楽しむことができる環境の整備を図ります。

1 「多文化都市八戸」の推進

伝統文化から新しい文化まで、多種多様な分野で活発に繰り広げられている市民の特色ある文化芸術活動を「多文化」と定義し、担い手の自主性や創造性を尊重しながら、その「多文化」を推進することで地域活力の創出を図っていきます。

	事業名	概要	担当部署
2	八戸市文化賞等表彰事業	多年にわたり当市の文化の向上発展に貢献し、その功績が優れていると認められるもの(文化賞)や、現に功績が優れ、将来その活躍が一層期待されるもの(文化奨励賞)を表彰する。	まちづくり文化推進室
3	多文化都市八戸推進懇談会	多種多様で特色ある市民の自主的な文化活動を「多文化」と捉え、八戸が持つ多文化の力を結集させ、地域活力の創出を図るため、市の多文化推進のための施策について助言や提言を頂く。	まちづくり文化推進室
4	文化協会補助金	本市における芸術・文化活動の振興を図るため、八戸市文化協会に対し、行政と各種文化団体との間の連絡調整及び情報交換の推進等の文化振興事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
5	文化団体出演補助金	国際及び全国レベルの大会に出演し、他団体の芸術文化に触れることにより、本市における文化活動発展の原動力となることが期待されるため、交通費等にかかる経費の一部を補助する。	まちづくり文化推進室
6	八戸小唄まつり事業補助金	「八戸小唄」のさらなる普及と次世代への継承を図ることを目的とし、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
7	演奏会補助金	本市における音楽活動の振興、管弦楽及び吹奏楽の演奏を通じて、市民が芸術性豊かな音楽に触れる機会を提供する。	まちづくり文化推進室
8	多文化都市八戸推進事業補助金	多様で特色ある市民の自主的な文化活動による、まちの魅力創造を図るため、先駆的・実験的・創造的な芸術文化活動に対して、補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
9	多文化都市八戸推進ワークショップ支援事業	市民等が、八戸市公民館、八戸市南郷文化ホール、八戸ポータルミュージアム、八戸市美術館のいずれかを利用して文化的なワークショップを開催するに当たり、八戸市が共催し支援することで当市の多文化を推進することを目的とする。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
15	八戸市公民館運営事業	八戸市公民館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
16	南部会館運営事業	南部会館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
18	八戸市公会堂運営事業	八戸市公会堂の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
19	八戸市公会堂文化事業	幅広い年代の方々に、低額で芸術性の高い公演等を提供し、心の豊かさや生活の潤いをもたらすことを目的とし、鑑賞型、育成型、市民参加型といった多様な事業を行う。	まちづくり文化推進室
20	南郷文化ホール運営事業	南郷文化ホールの施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
23	八戸国際交流協会への補助金交付	地域の国際化推進のため、国際交流事業、在住外国人への日本語学習機会の提供や生活支援などを行う地域国際化団体へ支援を行う。(日本文化紹介イベントの開催、外国人のための日本語講座開催)	市民連携推進課

26	八戸三社大祭開催支援事業	八戸三社大祭の開催・運行に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(三社大祭分) 旅行エージェントが造成する三社大祭に係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、三社大祭に関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸三社大祭 観光行事の企画・実施。	観光課
27	郷土芸能派遣事業	観光関連団体と連携し、各種物産展やイベント等において八戸地域の郷土芸能の派遣を行い、行事の紹介・観光PRを図る。	観光課
28	正調八戸小唄保存事業	「正調八戸小唄」講習会を行い、郷土の文化伝承を行う。	観光課
29	八戸えんぶり開催支援事業	八戸えんぶりの開催に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(えんぶり分) 旅行エージェントが造成するえんぶりに係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、えんぶりに関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸えんぶり 観光行事の企画・実施。	観光課
30	三社大祭・えんぶり大型バナー掲出	三社大祭及びえんぶりの大型バナーを八戸駅構内に掲出する。	観光課
31	三社大祭ポスター作成	三社大祭のポスターを作成する。	観光課
32	えんぶりポスター作成	えんぶりのポスターを作成する。	観光課
33	三社大祭大型ポスター作成	三社大祭の大型ポスターを作成する。	観光課
34	八戸三社大祭・えんぶりツアー助成事業補助金	北海道新幹線新函館開業を見据え、当市へのより一層の誘客を図るための旅行商品造成及びPRを実施する。	観光課
36	各種イベントでの郷土芸能等PR	観光PRイベントにて、法霊神楽、えんぶり、三社大祭等の郷土芸能披露を行う。「(函館・東北チャリティプロモーション)」「はこだてグルメサーカス)」	観光課
38	みちのく五大雪まつり推進協議会負担金	北東北三県における冬季観光客の誘客を図るため、みちのく五大雪まつりのポスター作成、観光PR等を行う。	観光課
41	写真のまち八戸事業	市民一人一人が写真というツールを用いて八戸の魅力を認識し、イベントを通して多方面に発信していくことで地域の活性化を図り、元気あふれる「写真のまち八戸」を目指す。	美術館
44	和日カフェ	毎月第3日曜日に日本文化を学び継承している方々を中心に、はっち流に気軽に多彩なジャンルの日本文化を楽しめる場を提供することで、中心街に「ハレの場」を創出。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト(AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
51	お祭り連携事業	三社大祭・えんぶりの魅力をはっち流に発信し、観光客や市民の方々に八戸のお祭りの新しい魅力や楽しみ方を知っていただく機会を創出。	八戸ポータルミュージアム
52	市民活動支援事業	市内在住もしくは八戸のゆかりのある方で、優れた作品づくりや活動をしている方々の作品展示・披露を実施するほか、音楽やダンスなどの表現活動をしている市民の方々に表現の場を提供。	八戸ポータルミュージアム
57	八戸市表彰条例に基づく表彰事務	教育・学術・技芸、体育その他文化の振興に貢献し、功労顕著なものについて、功労者として表彰する。	総務課

60	地域集会施設整備事業	地域集会所、生活館の建設、建替え、改修に要する費用の一部を助成	福祉政策課
61	コミュニティセンター整備事業	コミュニティセンターの改修	福祉政策課
62	市立集会場管理運営事業	更上閣の運営経費(指定管理料、工事費等)	福祉政策課
63	福祉公民館管理運営事業	福祉公民館の運営経費(指定管理料)	福祉政策課
64	童話会補助金	八戸童話会が行う児童文化の実演を通して、子どもの健全育成を図るため、事業費の一部を補助する。	子育て支援課
66	社会奉仕活動等促進事業	高齢者の生きがいづくりを図るため、老人クラブ芸能発表大会を開催している。	高齢福祉課
67	愛の輪レクリエーション事業補助金	愛の輪レクリエーション事業(知的障がい児(者)とその家族・ボランティアが集まり、歌・ダンス等を発表・鑑賞する)に要する経費の一部を補助	障がい福祉課
68	NHKハート展	障がいのある方々への関心と理解を深めるとともに、障がいのある方々が文化活動に広く参加することを促進する。	障がい福祉課
69	児童生徒文化活動促進費補助	①八戸市地区吹奏楽連盟の実施する吹奏楽祭及び野外コンサートの運営費の一部を補助 ②八戸市中学校文化連盟の運営経費の一部を補助 ③吹奏楽等の文化活動(県大会以上)に市立小中学校在籍児童生徒が参加する際の派遣経費の一部を補助	学校教育課
73	文集はちのへ委託事業	市内小中学校から児童生徒の作品を募集し、編集委員による審査を経て優れた作品を文集に掲載し、表現力の向上を目指す	教育指導課
78	地区公民館運営事業	・文化芸術に関する自主講座を実施(音楽、舞踊、歌唱、華道、書道、映画鑑賞、伝統芸能等) ・自主クラブ(茶道、華道、書道、囲碁、将棋、舞踊等)の育成・支援 ・芸能団体等への貸館 ・公民館まつりにて高齢者、障害者等の作品展示 ・八戸市ホームページ及び公民館だよりにて公民館利用案内等を掲載	社会教育課
85	無形民俗文化財保護事業	高齢化・後継者不足・用具の老朽化等が進行するなか、伝統芸能等の伝承団体に対し、用具の修理や後継者養成に要する経費の一部を補助することによって、無形民俗文化財の保存と伝承を図るもの。	社会教育課
86	民俗芸能のタベ開催事業	伝統的な民俗芸能の活性化と市民への啓発を図るため、市内の民俗芸能団体に発表の機会を提供するとともに、市民への公開を行うもの。	社会教育課
87	郷土芸能ビデオライブラリー事業	地域に残る伝統芸能の保存と伝承のため、各団体の演舞や活動内容を撮影し、デジタル映像として記録保存するもの。また、過去に撮影・保管している古い映像等のデジタル化と編集を行い、貸し出し・公開等により市民へ還元するもの。	社会教育課

2 あらゆる人が文化芸術に触れることのできる仕組みづくり

文化施設における鑑賞型事業等の実施のほか、そこに足を運ぶことが難しい方々のもとへ出向き、鑑賞機会や体験型のプログラムを提供するなど、個人を取り巻く社会的状況に関わらず、誰もが文化芸術に広く親しみ、参加・創造することができる仕組みを整えます。

	事業名	概要	担当部署
3	多文化都市八戸推進懇談会	多種多様で特色ある市民の自主的な文化活動を「多文化」と捉え、八戸が持つ多文化の力を結集させ、地域活力の創出を図るため、市の多文化推進のための施策について助言や提言を頂く。	まちづくり文化推進室
7	演奏会補助金	当市における音楽活動の振興、管弦楽及び吹奏楽の演奏を通じて、市民が芸術性豊かな音楽に触れる機会を提供する。	まちづくり文化推進室
8	多文化都市八戸推進事業補助金	多様で特色ある市民の自主的な文化活動による、まちの魅力創造を図るため、先駆的・実験的・創造的な芸術文化活動に対して、補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
9	多文化都市八戸推進ワークショップ支援事業	市民等が、八戸市公民館、八戸市南郷文化ホール、八戸ポータルミュージアム、八戸市美術館のいずれかを利用して文化的なワークショップを開催するに当たり、八戸市が共催し支援することで当市の多文化を推進することを目的とする。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
14	美術館連携事業	美術館特別展の期間中、中心街で特別展に関連したイベント等を開催することで、作品への理解を深めていただくとともに、美術館とまちなかをつなぐことで回遊性を高め、美術館の集客と中心街の活性化を図る。	まちづくり文化推進室
15	八戸市公民館運営事業	八戸市公民館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
16	南部会館運営事業	南部会館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
17	八戸南部氏庭園事業	春と秋の年二回、八戸南部氏庭園を開園する。	まちづくり文化推進室
18	八戸市公会堂運営事業	八戸市公会堂の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
19	八戸市公会堂文化事業	幅広い年代の方々に、低額で芸術性の高い公演等を提供し、心の豊かさや生活の潤いをもたらすことを目的とし、鑑賞型、育成型、市民参加型といった多様な事業を行う。	まちづくり文化推進室
20	南郷文化ホール運営事業	南郷文化ホールの施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
21	南郷名画座事業	南郷文化ホールの大型スクリーンを活用し、八戸にゆかりのある映画等を上映することで、市民に映画鑑賞機会と八戸の新たな魅力発見の場を提供するとともに、南郷文化ホールが映画上映にも適した施設であることをPRする。	まちづくり文化推進室
22	八戸ブックセンター事業	本に関する新たな公共サービスを提供することで、市民の豊かな心を育み、本のある暮らしが当たり前となる文化の薫り高いまちを目指す。	まちづくり文化推進室
25	南郷ジャズフェスティバル開催事業	広域的な住民交流の輪を広げ、地域文化の向上を図ることを目的に、南郷ジャズフェスティバル実行委員会が主催し、国内外から著名な音楽アーティストを招いて開催する全国的なジャズイベント。※開催事業経費の一部を補助	南郷事務所

26	八戸三社大祭開催支援事業	八戸三社大祭の開催・運行に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(三社大祭分) 旅行エージェントが造成する三社大祭に係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、三社大祭に関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸三社大祭 観光行事の企画・実施。	観光課
29	八戸えんぶり開催支援事業	八戸えんぶりの開催に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(えんぶり分) 旅行エージェントが造成するえんぶりに係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、えんぶりに関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸えんぶり 観光行事の企画・実施。	観光課
40	美術館各種展覧会・体験講座等開催事業	郷土の作家や国内外の優れた美術作品を紹介する各種展覧会を開催するほか、教育普及活動や市民ギャラリー貸出などを行う。(常設展経費含む)	美術館
41	写真のまち八戸事業	市民一人一人が写真というツールを用いて八戸の魅力を認識し、イベントを通して多方面に発信していくことで地域の活性化を図り、元気あふれる「写真のまち八戸」を目指す。	美術館
42	ライブラリー事業	「本のまち八戸」事業と連動し、一箱古本市やトークイベントなどを開催することで、市民に本の新しい楽しみ方を提供する。	八戸ポータルミュージアム
43	シーズンイベント	GW、七夕、クリスマス、正月などの集客が期待できる期間に、中心街のイベントと連動しながら、はっち内で市民公募企画やコンサート、七夕飾りやクリスマスリースなどの季節感を醸し出す飾り付けなどを実施する。	八戸ポータルミュージアム
44	和日カフェ	毎月第3日曜日に日本文化を学び継承している方々を中心に、はっち流に気軽に多彩なジャンルの日本文化を楽しめる場を提供することで、中心街に「ハレの場」を創出。	八戸ポータルミュージアム
45	「まちぐ(る)み」事業(AIR事業)	市内在住アーティストの山本耕一郎氏のディレクションのもとで、市民ボランティアグループ「まちぐみ」のメンバーとともに、中心街の複数店舗のリノベーションや「入りづらい店マップ」制作、まちぐみグッズ企画開発、ホコテン出店などまち歩きが楽しくなる仕掛けづくりを行うことで、中心商店街の意識改革を図る事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト(AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を〜横丁オンリーユーシアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム
48	アーティストインレジデンス公募事業	八戸を舞台として地域の魅力を引き出すことのできる新進気鋭のアーティストを公募し、市民参加でまちの新しい価値を発見・発信するアートプログラムを実施。	八戸ポータルミュージアム
49	パフォーミングアーツ振興事業	ダンスカンパニーやアーティスト、公共ホール等と横の連携を図りながら、パフォーミングアーツ関係者の交流を促進するとともに、市民に様々な芸術作品の鑑賞機会を提供。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム

51	お祭り連携事業	三社大祭・えんぶりの魅力をはっち流に発信し、観光客や市民の方々に八戸のお祭りの新しい魅力や楽しみ方を知っていただく機会を創出。	八戸ポータルミュージアム
52	市民活動支援事業	市内在住もしくは八戸のゆかりのある方で、優れた作品づくりや活動をしている方々の作品展示・披露を実施するほか、音楽やダンスなどの表現活動をしている市民の方々に表現の場を提供。	八戸ポータルミュージアム
55	コーディネーター企画事業	はっちコーディネーターの自由な発想による企画を実施し、コーディネーターの企画力や調整力の向上を図るとともに、はっちの新たな事業開発につなげる。	八戸ポータルミュージアム
58	農業新ブランド育成事業 (伝統野菜トークカフェ事業)	八戸伝統野菜を含む全国の伝統野菜の継承と食材としての魅力の発信を目的にPRイベントを開催するもの。	農業経営振興センター
59	ご当地イカ料理コンテスト	創作料理の開発を通じて地域資源であるイカの魅力を改めて理解していただくとともに、八戸ならではのイカ料理を発掘しPRすることで、水揚げ量日本一を誇るイカの生産振興および消費拡大のほか、日本一のイカの産地としての知名度向上を図る。	水産事務所
64	童話会補助金	八戸童話会が行う児童文化の実演を通して、子どもの健全育成を図るため、事業費の一部を補助する。	子育て支援課
65	鷗盟大学運営委託事業	高齢者の学習活動の推進及び生きがいづくりのため鷗盟大学を設置運営し、授業の一環として、音楽・美術・陶芸等を行っている。	高齢福祉課
66	社会奉仕活動等促進事業	高齢者の生きがいづくりを図るため、老人クラブ芸能発表大会を開催している。	高齢福祉課
67	愛の輪レクリエーション事業補助金	愛の輪レクリエーション事業(知的障がい児(者)とその家族・ボランティアが集まり、歌・ダンス等を発表・鑑賞する)に要する経費の一部を補助	障がい福祉課
68	NHKハート展	障がいのある方々への関心と理解を深めるとともに、障がいのある方々が文化活動に広く参加することを促進する。	障がい福祉課
69	児童生徒文化活動促進費補助	①八戸市地区吹奏楽連盟の実施する吹奏楽祭及び野外コンサートの運営費の一部を補助 ②八戸市中学校文化連盟の運営経費の一部を補助 ③吹奏楽等の文化活動(県大会以上)に市立小中学校在籍児童生徒が参加する際の派遣経費の一部を補助	学校教育課
70	日本語教育支援事業	学校生活への適応が不十分な状態にあると学校長が認めた帰国児童生徒及び外国籍児童生徒に対して、講師を派遣し、日本語学習の初期指導及び教科学習を支援することにより、学校生活への適応を図る。	学校教育課
72	劇団四季「こころの劇場」	劇団四季によるミュージカルに小学生を招待し、演劇に触れる機会をつくとともに、道徳・情操教育に寄与するため、経費の一部を負担	教育指導課
74	学校図書館図書購入	児童生徒の読書環境の充実を図るために公立小・中学校の学校図書館用図書を計画的に購入し図書標準達成を目指す	教育指導課
78	地区公民館運営事業	・文化芸術に関する自主講座を実施(音楽、舞踊、歌唱、華道、書道、映画鑑賞、伝統芸能等) ・自主クラブ(茶道、華道、書道、囲碁、将棋、舞踊等)の育成・支援 ・芸能団体等への貸館 ・公民館まつりにて高齢者、障害者等の作品展示 ・八戸市ホームページ及び公民館だよりにて公民館利用案内等を掲載	社会教育課
86	民俗芸能の夕べ開催事業	伝統的な民俗芸能の活性化と市民への啓発を図るため、市内の民俗芸能団体に発表の機会を提供するとともに、市民への公開を行うもの。	社会教育課

87	郷土芸能ビデオライブラリー事業	地域に残る伝統芸能の保存と伝承のため、各団体の演舞や活動内容を撮影し、デジタル映像として記録保存するもの。また、過去に撮影・保管している古い映像等のデジタル化と編集を行い、貸し出し・公開等により市民へ還元するもの。	社会教育課
88	先人周知事業	郷土の歴史と文化に対する市民の理解を深めるため、先人の功績をまとめたパネルを制作し、その公開に努めるもの。	社会教育課
90	八戸市史講座	市史編纂事業の成果を市民に紹介し、郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうとともに、「八戸市史」の販売促進を図る。	図書館
92	古文書解読講習会	八戸市指定文化財である八戸藩日記を活用した解読講習会を開催することにより、その内容について公開する。	図書館
93	常設展示	考古・歴史・民俗・無形資料のテーマごとに、八戸の歴史を体系的に紹介。	博物館
94	特別展・企画展開催事業	毎年、特別展を2回、企画展を4回程度開催。	博物館
97	出前授業	小学校を対象に実施。要望のテーマに応じて実物資料を学芸員が学校に持っていき、講義や体験学習を行う。	博物館
98	展示解説	要望のテーマや学年・目的に応じた展示解説を実施。	博物館
101	常設展示等	常設展示、是川縄文館運営、情報発信等に係る事業。	是川縄文館
102	特別展・体験講座等開催事業	春季企画展、夏季特別展、秋季企画展、体験学習、各種講座、講演会を開催。共同研究を実施。	是川縄文館
105	埋蔵文化財の保存・活用事業	重要文化財是川遺跡出土品保存修理、収蔵資料の再整理及び公開・活用事業。	是川縄文館

3 市民の感性を高める文化芸術活動の支援

市民や文化芸術団体による自主的で創造的な文化芸術活動が活発に行われるよう支援の充実を図ります。

	事業名	概要	担当部署
2	八戸市文化賞等表彰事業	多年にわたり当市の文化の向上発展に貢献し、その功績が優れていると認められるもの(文化賞)や、現に功績が優れ、将来その活躍が一層期待されるもの(文化奨励賞)を表彰する。	まちづくり文化推進室
3	多文化都市八戸推進懇談会	多種多様で特色ある市民の自主的な文化活動を「多文化」と捉え、八戸が持つ多文化の力を結集させ、地域活力の創出を図るため、市の多文化推進のための施策について助言や提言を頂く。	まちづくり文化推進室
4	文化協会補助金	本市における芸術・文化活動の振興を図るため、八戸市文化協会に対し、行政と各種文化団体との間の連絡調整及び情報交換の推進等の文化振興事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
5	文化団体出演補助金	国際及び全国レベルの大会に出演し、他団体の芸術文化に触れることにより、本市における文化活動発展の原動力となることが期待されるため、交通費等にかかる経費の一部を補助する。	まちづくり文化推進室
6	八戸小唄まつり事業補助金	「八戸小唄」のさらなる普及と次世代への継承を図ることを目的とし、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
7	演奏会補助金	本市における音楽活動の振興、管弦楽及び吹奏楽の演奏を通じて、市民が芸術性豊かな音楽に触れる機会を提供する。	まちづくり文化推進室
8	多文化都市八戸推進事業補助金	多様で特色ある市民の自主的な文化活動による、まちの魅力創造を図るため、先駆的・実験的・創造的な芸術文化活動に対して、補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
9	多文化都市八戸推進ワークショップ支援事業	市民等が、八戸市公民館、八戸市南郷文化ホール、八戸ポータルミュージアム、八戸市美術館のいずれかを利用して文化的なワークショップを開催するに当たり、八戸市が共催し支援することで当市の多文化を推進することを目的とする。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
11	八戸工場大学	市内に数多くある工場を地域文化資源として捉え、創造的な視点からアプローチすることで、市民の誇りを喚起し、その魅力を市内外に発信する試みとして、「八戸工場大学」を実施する。	まちづくり文化推進室
12	地域文化コーディネーター派遣事業	(財)地域創造の「地域文化コーディネーター派遣モデル事業」(H22～24年度)でコーディネーターとして派遣いただいた熊倉純子氏から、当市の地域活性化のため、南郷アートプロジェクト、工場アート、まちなかアート、アートプロジェクト等について助言をいただく。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
15	八戸市公民館運営事業	八戸市公民館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
16	南部会館運営事業	南部会館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
18	八戸市公会堂運営事業	八戸市公会堂の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
19	八戸市公会堂文化事業	幅広い年代の方々に、低額で芸術性の高い公演等を提供し、心の豊かさや生活の潤いをもたらすことを目的とし、鑑賞型、育成型、市民参加型といった多様な事業を行う。	まちづくり文化推進室

20	南郷文化ホール運営事業	南郷文化ホールの施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
21	南郷名画座事業	南郷文化ホールの大型スクリーンを活用し、八戸にゆかりのある映画等を上映することで、市民に映画鑑賞機会と八戸の新たな魅力発見の場を提供するとともに、南郷文化ホールが映画上映にも適した施設であることをPRする。	まちづくり文化推進室
22	八戸ブックセンター事業	本に関する新たな公共サービスを提供することで、市民の豊かな心を育み、本のある暮らしが当たり前となる文化の薫り高いまちを目指す。	まちづくり文化推進室
24	八戸大使ふるさとセミナー	八戸特派大使の豊かな知識や経験を活用し、八戸市の次代を担う人材を育成することを目的に、市内教育機関に八戸特派大使を講師として派遣する。 また、市民へ様々な生涯学習の機会を提供するため、八戸特派大使を講師としたセミナーを開催する。(八戸特派大使には、落語家、歌人等がいる)	広報統計課
25	南郷ジャズフェスティバル開催事業	広域的な住民交流の輪を広げ、地域文化の向上を図ることを目的に、南郷ジャズフェスティバル実行委員会が主催し、国内外から著名な音楽アーティストを招いて開催する全国的なジャズイベント。※開催事業経費の一部を補助	南郷事務所
26	八戸三社大祭開催支援事業	八戸三社大祭の開催・運行に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳) 二大まつりPR事業(三社大祭分) 旅行エージェントが造成する三社大祭に係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、三社大祭に関する商品の提案を行う。 (内訳) 八戸三社大祭 観光行事の企画・実施。	観光課
28	正調八戸小唄保存事業	「正調八戸小唄」講習会を行い、郷土の文化伝承を行う。	観光課
29	八戸えんぶり開催支援事業	八戸えんぶりの開催に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳) 二大まつりPR事業(えんぶり分) 旅行エージェントが造成するえんぶりに係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、えんぶりに関する商品の提案を行う。 (内訳) 八戸えんぶり 観光行事の企画・実施。	観光課
40	美術館各種展覧会・体験講座等開催事業	郷土の作家や国内外の優れた美術作品を紹介する各種展覧会を開催するほか、教育普及活動や市民ギャラリー貸出などを行う。(常設展経費含む)	美術館
41	写真のまち八戸事業	市民一人一人が写真というツールを用いて八戸の魅力を認識し、イベントを通して多方面に発信していくことで地域の活性化を図り、元気あふれる「写真のまち八戸」を目指す。	美術館
42	ライブラリー事業	「本のまち八戸」事業と連動し、一箱古本市やトークイベントなどを開催することで、市民に本の新しい楽しみ方を提供する。	八戸ポータルミュージアム
44	和日カフェ	毎月第3日曜日に日本文化を学び継承している方々を中心に、はっち流に気軽に多彩なジャンルの日本文化を楽しめる場を提供することで、中心街に「ハレの場」を創出。	八戸ポータルミュージアム
45	「まちぐ(る)み」事業(AIR事業)	市内在住アーティストの山本耕一郎氏のディレクションのもとで、市民ボランティアグループ「まちぐみ」のメンバーとともに、中心街の複数店舗のリノベーションや「入りづらい店マップ」制作、まちぐみグッズ企画開発、ホコテン出店などまち歩きが楽しくなる仕掛けづくりを行うことで、中心商店街の意識改革を図る事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム

46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト (AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を〜横丁オンラインシアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム
48	アーティストインレジデンス公募事業	八戸を舞台として地域の魅力を引き出すことのできる新進気鋭のアーティストを公募し、市民参加でまちの新しい価値を発見・発信するアートプログラムを実施。	八戸ポータルミュージアム
49	パフォーミングアーツ振興事業	ダンスカンパニーやアーティスト、公共ホール等と横の連携を図りながら、パフォーミングアーツ関係者の交流を促進するとともに、市民に様々な芸術作品の鑑賞機会を提供。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム
52	市民活動支援事業	市内在住もしくは八戸のゆかりのある方で、優れた作品づくりや活動をしている方々の作品展示・披露を実施するほか、音楽やダンスなどの表現活動をしている市民の方々に表現の場を提供。	八戸ポータルミュージアム
54	八戸ミュージアムアライアンス事業	ポータルミュージアムとして、市内文化施設を紹介し、各館への誘導を促すとともに、施設間で連携した取り組みを実施。	八戸ポータルミュージアム
55	コーディネーター企画事業	はっちコーディネーターの自由な発想による企画を実施し、コーディネーターの企画力や調整力の向上を図るとともに、はっちの新たな事業開発につなげる。	八戸ポータルミュージアム
56	はっち文化創造アドバイザー	はっちの文化芸術活動振興事業について、外部アドバイザーを招聘し、アートを切り口に分野横断的に展開するための助言をいただく。	八戸ポータルミュージアム
57	八戸市表彰条例に基づく表彰事務	教育・学術・技芸、体育その他文化の振興に貢献し、功労顕著なものについて、功労者として表彰する。	総務課
64	童話会補助金	八戸童話会が行う児童文化の実演を通して、子どもの健全育成を図るため、事業費の一部を補助する。	子育て支援課
67	愛の輪レクリエーション事業補助金	愛の輪レクリエーション事業(知的障がい児(者)とその家族・ボランティアが集まり、歌・ダンス等を発表・鑑賞する)に要する経費の一部を補助	障がい福祉課
68	NHKハート展	障がいのある方々への関心と理解を深めるとともに、障がいのある方々が文化活動に広く参加することを促進する。	障がい福祉課
69	児童生徒文化活動促進費補助	①八戸市地区吹奏楽連盟の実施する吹奏楽祭及び野外コンサートの運営費の一部を補助 ②八戸市中学校文化連盟の運営経費の一部を補助 ③吹奏楽等の文化活動(県大会以上)に市立小中学校在籍児童生徒が参加する際の派遣経費の一部を補助	学校教育課
72	劇団四季「こころの劇場」	劇団四季によるミュージカルに小学生を招待し、演劇に触れる機会をつくとともに、道徳・情操教育に寄与するため、経費の一部を負担	教育指導課
74	学校図書館図書購入	児童生徒の読書環境の充実を図るために公立小・中学校の学校図書館用図書を計画的に購入し図書標準達成を目指す	教育指導課

78	地区公民館運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術に関する自主講座を実施(音楽、舞踊、歌唱、華道、書道、映画鑑賞、伝統芸能等) ・自主クラブ(茶道、華道、書道、囲碁、将棋、舞踊等)の育成・支援 ・芸能団体等への貸館 ・公民館まつりにて高齢者、障害者等の作品展示 ・八戸市ホームページ及び公民館だよりにて公民館利用案内等を掲載 	社会教育課
79	文化財の保存・活用事業	指定文化財等の適切な保存・管理及び積極的な活用を推進するとともに、是川遺跡と長七谷地貝塚を含む北海道・青森・岩手・秋田の4道県に所在する縄文時代の代表的な18の史跡により世界遺産の登録を目指すもの。	社会教育課
80	史跡等環境整備事業(長七谷地貝塚清掃・丹後平古墳群環境整備・根城跡土地取得事業を一括)	史跡の公開・活用を図るため、市内にある長七谷地貝塚、丹後平古墳群、根城跡の3史跡の環境整備に努めるもの。	社会教育課
81	史跡等標示事業	歴史的由緒のある地名・場所などを後世に伝えるため、その概要を記した標柱や説明板を設置し、市民に広く周知するもの。	社会教育課
82	指定文化財管理事業	文化財をより良い形で後世に引き継ぐため、主に建造物などの有形文化財に対し、補修などに要する経費の一部を補助するもの。	社会教育課
83	名勝種差海岸保護事業	名勝地を適切に保存管理するため、パトロールによる監視、増殖が問題となる植物の駆除、周知看板の設置などを行い、美しい景観の保護に努めるもの。	社会教育課
84	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地保護事業	ウミネコの繁殖地を適切に保存管理するため、ウミネコ飛来時期における保護監視に加え、草刈りと清掃作業による環境整備を行い、繁殖環境の保護に努めるもの。	社会教育課
85	無形民俗文化財保護事業	高齢化・後継者不足・用具の老朽化等が進行するなか、伝統芸能等の伝承団体に対し、用具の修理や後継者養成に要する経費の一部を補助することによって、無形民俗文化財の保存と伝承を図るもの。	社会教育課
86	民俗芸能の夕べ開催事業	伝統的な民俗芸能の活性化と市民への啓発を図るため、市内の民俗芸能団体に発表の機会を提供するとともに、市民への公開を行うもの。	教育委員会 社会教育課 文化財グループ
87	郷土芸能ビデオライブラリー事業	地域に残る伝統芸能の保存と伝承のため、各団体の演舞や活動内容を撮影し、デジタル映像として記録保存するもの。また、過去に撮影・保管している古い映像等のデジタル化と編集を行い、貸し出し・公開等により市民へ還元するもの。	社会教育課
88	先人周知事業	郷土の歴史と文化に対する市民の理解を深めるため、先人の功績をまとめたパネルを制作し、その公開に努めるもの。	社会教育課
89	図書資料等の購入	図書館資料を幅広く収集するとともに、良好な保存管理を行う。	図書館
91	古文書の解読・整理	八戸市指定文化財である「八戸藩日記」・「遠山家日記」の解読本作成並びに市史双書の刊行を行い、図書館所蔵古文書の整理を推進し、市民が利用できるよう努める。	図書館
92	古文書解読講習会	八戸市指定文化財である八戸藩日記を活用した解読講習会を開催することにより、その内容について公開する。	図書館
93	常設展示	考古・歴史・民俗・無形資料のテーマごとに、八戸の歴史を体系的に紹介。	博物館
94	特別展・企画展開催事業	毎年、特別展を2回、企画展を4回程度開催。	博物館
95	収蔵資料保存修復事業	修復が必要な資料を、優先度の高いものから順次修復。	博物館
97	出前授業	小学校を対象に実施。要望のテーマに応じて実物資料を学芸員が学校に持っていき、講義や体験学習を行う。	博物館

98	展示解説	要望のテーマや学年・目的に応じた展示解説を実施。	博物館
99	資料調査	地域の文化財を調査研究し、その成果を展示や紀要などで公開する。	博物館
100	資料収集	資料の寄贈を受けることにより、郷土の歴史や文化を示す資料を収集・保存する。	博物館
101	常設展示等	常設展示、是川縄文館運営、情報発信等に係る事業。	是川縄文館
102	特別展・体験講座等開催事業	春季企画展、夏季特別展、秋季企画展、体験学習、各種講座、講演会を開催。共同研究を実施。	是川縄文館
103	縄文の里整備事業	縄文の里整備に係る事業。	是川縄文館
104	世界遺産登録推進	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を目指す。	是川縄文館
105	埋蔵文化財の保存・活用事業	重要文化財是川遺跡出土品保存修理、収蔵資料の再整理及び公開・活用事業。	是川縄文館
106	発掘調査事業	各種開発等に伴う発掘及び範囲内容の試掘調査、埋蔵文化財の周知、是川縄文館における整理作業、国等の関係機関に対する連絡調整。	是川縄文館

基本方針2 文化芸術がひらく八戸の未来づくり

先人たちのたゆみない努力により受け継がれてきた豊かな伝統文化を再評価し、今ある当市の姿を多角的に捉えることで新たに見えてくる地域の資源を人と未来に伝え、当市の文化がさらに発展していくことを目指します。

1 地域固有の文化の継承

先人たちから継承されてきた当市の歴史・伝統・自然は、情報化とグローバル化が進む中で、文化的アイデンティティを保持するため、その継承がますます重要になっていることから、次代を担う子どもたちに伝統文化を正しく伝え、幅広い普及活動を通じて市民の関心と理解を深めます。

さらに、地域の宝である固有の文化を人から人へ、現在から未来へつないでいくため、これらを伝承し、支える事業の充実を図ります。

	事業名	概要	担当部署
3	多文化都市八戸推進懇談会	多種多様で特色ある市民の自主的な文化活動を「多文化」と捉え、八戸が持つ多文化の力を結集させ、地域活力の創出を図るため、市の多文化推進のための施策について助言や提言を頂く。	まちづくり文化推進室
4	文化協会補助金	本市における芸術・文化活動の振興を図るため、八戸市文化協会に対し、行政と各種文化団体との間の連絡調整及び情報交換の推進等の文化振興事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
6	八戸小唄まつり事業補助金	「八戸小唄」のさらなる普及と次世代への継承を図ることを目的とし、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
11	八戸工場大学	市内に数多くある工場を地域文化資源として捉え、創造的な視点からアプローチすることで、市民の誇りを喚起し、その魅力を市内外に発信する試みとして、「八戸工場大学」を実施する。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
16	南部会館運営事業	南部会館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
17	八戸南部氏庭園事業	春と秋の年二回、八戸南部氏庭園を開園する。	まちづくり文化推進室
26	八戸三社大祭開催支援事業	八戸三社大祭の開催・運行に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳) 二大まつりPR事業(三社大祭分) 旅行エージェントが造成する三社大祭に係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、三社大祭に関する商品の提案を行う。 (内訳) 八戸三社大祭 観光行事の企画・実施。	観光課
27	郷土芸能派遣事業	観光関連団体と連携し、各種物産展やイベント等において八戸地域の郷土芸能の派遣を行い、行事の紹介・観光PRを図る。	観光課
28	正調八戸小唄保存事業	「正調八戸小唄」講習会を行い、郷土の文化伝承を行う。	観光課

29	八戸えんぶり開催支援事業	八戸えんぶりの開催に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。(内訳)二大まつりPR事業(えんぶり分)旅行エージェン트가造成するえんぶりに係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、えんぶりに関する商品の提案を行う。(内訳)八戸えんぶり観光行事の企画・実施。	観光課
35	ご当地グルメ普及活動支援事業補助金	ご当地グルメの普及を図ることにより、当市の物産振興、認知度向上及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする。	観光課
36	各種イベントでの郷土芸能等PR	観光PRイベントにて、法霊神楽、えんぶり、三社大祭等の郷土芸能披露を行う。「函館・東北チャリティプロモーション」「はこだてグルメサーカス」)	観光課
38	みちのく五大雪まつり推進協議会負担金	北東北三県における冬季観光客の誘客を図るため、みちのく五大雪まつりのポスター作成、観光PR等を行う。	観光課
39	イサバのカッチャ派遣事業	観光PRイベントに、イサバのカッチャを派遣する。	観光課
40	美術館各種展覧会・体験講座等開催事業	郷土の作家や国内外の優れた美術作品を紹介する各種展覧会を開催するほか、教育普及活動や市民ギャラリー貸出などを行う。(常設展経費含む)	美術館
44	和日カフェ	毎月第3日曜日に日本文化を学び継承している方々を中心に、はっち流に気軽に多彩なジャンルの日本文化を楽しめる場を提供することで、中心街に「ハレの場」を創出。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト(AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を〜横丁オンリーユーシアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム
51	お祭り連携事業	三社大祭・えんぶりの魅力をはっち流に発信し、観光客や市民の方々に八戸のお祭りの新しい魅力や楽しみ方を知っていただく機会を創出。	八戸ポータルミュージアム
58	農業新ブランド育成事業(伝統野菜トークカフェ事業)	八戸伝統野菜を含む全国の伝統野菜の継承と食材としての魅力の発信を目的にPRイベントを開催するもの。	農業経営振興センター
59	ご当地イカ料理コンテスト	創作料理の開発を通じて地域資源であるイカの魅力を改めて理解していただくとともに、八戸ならではのイカ料理を発掘しPRすることで、水揚げ量日本一を誇るイカの生産振興および消費拡大のほか、日本一のイカの産地としての知名度向上を図る。	水産事務所
64	童話会補助金	八戸童話会が行う児童文化の実演を通して、子どもの健全育成を図るため、事業費の一部を補助する。	子育て支援課
70	日本語教育支援事業	学校生活への適応が不十分な状態にあると学校長が認めた帰国児童生徒及び外国籍児童生徒に対して、講師を派遣し、日本語学習の初期指導及び教科学習を支援することにより、学校生活への適応を図る。	学校教育課
71	郷土食・行事食を取り入れた学校給食の提供	学校給食は、伝統的な食文化について、関心を深めるために、和食や郷土料理・行事食を取り入れた献立としている。	学校教育課

77	南部藩ゆかりの都市との交流事業	南部藩とゆかりのある岩手県遠野市及び紫波町との相互交流事業	教育指導課
79	文化財の保存・活用事業	指定文化財等の適切な保存・管理及び積極的な活用を推進するとともに、是川遺跡と長七谷地貝塚を含む北海道・青森・岩手・秋田の4道県に所在する縄文時代の代表的な18の史跡により世界遺産の登録を目指すもの。	社会教育課
80	史跡等環境整備事業(長七谷地貝塚清掃・丹後平古墳群環境整備・根城跡土地取得事業を一括)	史跡の公開・活用を図るため、市内にある長七谷地貝塚、丹後平古墳群、根城跡の3史跡の環境整備に努めるもの。	社会教育課
81	史跡等標示事業	歴史的由緒のある地名・場所などを後世に伝えるため、その概要を記した標柱や説明板を設置し、市民に広く周知するもの。	社会教育課
82	指定文化財管理事業	文化財をより良い形で後世に引き継ぐため、主に建造物などの有形文化財に対し、補修などに要する経費の一部を補助するもの。	社会教育課
83	名勝種差海岸保護事業	名勝地を適切に保存管理するため、パトロールによる監視、増殖が問題となる植物の駆除、周知看板の設置などを行い、美しい景観の保護に努めるもの。	社会教育課
84	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地保護事業	ウミネコの繁殖地を適切に保存管理するため、ウミネコ飛来時期における保護監視に加え、草刈りと清掃作業による環境整備を行い、繁殖環境の保護に努めるもの。	社会教育課
85	無形民俗文化財保護事業	高齢化・後継者不足・用具の老朽化等が進行するなか、伝統芸能等の伝承団体に対し、用具の修理や後継者養成に要する経費の一部を補助することによって、無形民俗文化財の保存と伝承を図るもの。	社会教育課
86	民俗芸能の夕べ開催事業	伝統的な民俗芸能の活性化と市民への啓発を図るため、市内の民俗芸能団体に発表の機会を提供するとともに、市民への公開を行うもの。	社会教育課
87	郷土芸能ビデオライブラリー事業	地域に残る伝統芸能の保存と伝承のため、各団体の演舞や活動内容を撮影し、デジタル映像として記録保存するもの。また、過去に撮影・保管している古い映像等のデジタル化と編集を行い、貸し出し・公開等により市民へ還元するもの。	社会教育課
88	先人周知事業	郷土の歴史と文化に対する市民の理解を深めるため、先人の功績をまとめたパネルを制作し、その公開に努めるもの。	社会教育課
90	八戸市史講座	市史編纂事業の成果を市民に紹介し、郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうとともに、「八戸市史」の販売促進を図る。	図書館
91	古文書の解説・整理	八戸市指定文化財である「八戸藩日記」・「遠山家日記」の解説本作成並びに市史双書の刊行を行い、図書館所蔵古文書の整理を推進し、市民が利用できるよう努める。	図書館
92	古文書解説講習会	八戸市指定文化財である八戸藩日記を活用した解説講習会を開催することにより、その内容について公開する。	図書館
93	常設展示	考古・歴史・民俗・無形資料のテーマごとに、八戸の歴史を体系的に紹介。	博物館
94	特別展・企画展開催事業	毎年、特別展を2回、企画展を4回程度開催。	博物館
95	収蔵資料保存修復事業	修復が必要な資料を、優先度の高いものから順次修復。	博物館
96	体験学習	小学校を対象に実施。実物資料を使って昔の生活(石臼・水汲・洗たく・着物の試着など)を体験する。	博物館
97	出前授業	小学校を対象に実施。要望のテーマに応じて実物資料を学芸員が学校に持っていき、講義や体験学習を行う。	博物館
98	展示解説	要望のテーマや学年・目的に応じた展示解説を実施。	博物館

99	資料調査	地域の文化財を調査研究し、その成果を展示や紀要などで公開する。	博物館
100	資料収集	資料の寄贈を受けることにより、郷土の歴史や文化を示す資料を収集・保存する。	博物館
101	常設展示等	常設展示、是川縄文館運営、情報発信等に係る事業。	是川縄文館
102	特別展・体験講座等開催事業	春季企画展、夏季特別展、秋季企画展、体験学習、各種講座、講演会を開催。共同研究を実施。	是川縄文館
103	縄文の里整備事業	縄文の里整備に係る事業。	是川縄文館
104	世界遺産登録推進	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を目指す。	是川縄文館
105	埋蔵文化財の保存・活用事業	重要文化財是川遺跡出土品保存修理、収蔵資料の再整理及び公開・活用事業。	是川縄文館
106	発掘調査事業	各種開発等に伴う発掘及び範囲内容の試掘調査、埋蔵文化財の周知、是川縄文館における整理作業、国等の関係機関に対する連絡調整。	是川縄文館

2 地域資源の再評価

当市の風土と歴史が育んできた伝統的な文化芸術と、現代の産業や景観には、他にはない価値や魅力があり、当市独自の新たな地域資源となる可能性に富んでいます。

新たな地域資源を生み出すためには、伝統の価値や文化財の意義を理解し、現在の姿を多角的かつ創造的な視点で捉える必要があります。

このため、地域の宝を発掘し、体験し、鑑賞することにより、地域資源として再評価する機会の充実を図ります。

	事業名	概要	担当部署
3	多文化都市八戸推進懇談会	多種多様で特色ある市民の自主的な文化活動を「多文化」と捉え、八戸が持つ多文化の力を結集させ、地域活力の創出を図るため、市の多文化推進のための施策について助言や提言を頂く。	まちづくり文化推進室
6	八戸小唄まつり事業補助金	「八戸小唄」のさらなる普及と次世代への継承を図ることを目的とし、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
11	八戸工場大学	市内に数多くある工場を地域文化資源として捉え、創造的な視点からアプローチすることで、市民の誇りを喚起し、その魅力を市内外に発信する試みとして、「八戸工場大学」を実施する。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
16	南部会館運営事業	南部会館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
17	八戸南部氏庭園事業	春と秋の年二回、八戸南部氏庭園を開園する。	まちづくり文化推進室
26	八戸三社大祭開催支援事業	八戸三社大祭の開催・運行に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(三社大祭分) 旅行エージェントが造成する三社大祭に係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、三社大祭に関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸三社大祭 観光行事の企画・実施。	観光課
27	郷土芸能派遣事業	観光関連団体と連携し、各種物産展やイベント等において八戸地域の郷土芸能の派遣を行い、行事の紹介・観光PRを図る。	観光課
28	正調八戸小唄保存事業	「正調八戸小唄」講習会を行い、郷土の文化伝承を行う。	観光課
29	八戸えんぶり開催支援事業	八戸えんぶりの開催に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(えんぶり分) 旅行エージェントが造成するえんぶりに係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、えんぶりに関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸えんぶり 観光行事の企画・実施。	観光課
35	ご当地グルメ普及活動支援事業補助金	ご当地グルメの普及を図ることにより、当市の物産振興、認知度向上及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする。	観光課
36	各種イベントでの郷土芸能等PR	観光PRイベントにて、法霊神楽、えんぶり、三社大祭等の郷土芸能披露を行う。(「函館・東北チャリティプロモーション」「はこだてグルメサーカス」)	観光課
39	イサバのカッチャ派遣事業	観光PRイベントに、イサバのカッチャを派遣する。	観光課

40	美術館各種展覧会・体験講座等開催事業	郷土の作家や国内外の優れた美術作品を紹介する各種展覧会を開催するほか、教育普及活動や市民ギャラリー貸出などを行う。(常設展経費含む)	美術館
44	和日カフェ	毎月第3日曜日に日本文化を学び継承している方々を中心に、はっち流に気軽に多彩なジャンルの日本文化を楽しめる場を提供することで、中心街に「ハレの場」を創出。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト (AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を〜横丁オンリーユーシアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム
51	お祭り連携事業	三社大祭・えんぶりの魅力をはっち流に発信し、観光客や市民の方々に八戸のお祭りの新しい魅力や楽しみ方を知っていただく機会を創出。	八戸ポータルミュージアム
58	農業新ブランド育成事業 (伝統野菜トークカフェ事業)	八戸伝統野菜を含む全国の伝統野菜の継承と食材としての魅力の発信を目的にPRイベントを開催するもの。	農業経営振興センター
59	ご当地イカ料理コンテスト	創作料理の開発を通じて地域資源であるイカの魅力を改めて理解していただくとともに、八戸ならではのイカ料理を発掘しPRすることで、水揚げ量日本一を誇るイカの生産振興および消費拡大のほか、日本一のイカの産地としての知名度向上を図る。	水産事務所
71	郷土食・行事食を取り入れた学校給食の提供	学校給食は、伝統的な食文化について、関心を深めるために、和食や郷土料理・行事食を取り入れた献立としている。	学校教育課
77	南部藩ゆかりの都市との交流事業	南部藩とゆかりのある岩手県遠野市及び紫波町との相互交流事業	教育指導課
79	文化財の保存・活用事業	指定文化財等の適切な保存・管理及び積極的な活用を推進するとともに、是川遺跡と長七谷地貝塚を含む北海道・青森・岩手・秋田の4道県に所在する縄文時代の代表的な18の史跡により世界遺産の登録を目指すもの。	社会教育課
80	史跡等環境整備事業(長七谷地貝塚清掃・丹後平古墳群環境整備・根城跡土地取得事業を一括)	史跡の公開・活用を図るため、市内にある長七谷地貝塚、丹後平古墳群、根城跡の3史跡の環境整備に努めるもの。	社会教育課
81	史跡等標示事業	歴史的由緒のある地名・場所などを後世に伝えるため、その概要を記した標柱や説明板を設置し、市民に広く周知するもの。	社会教育課
82	指定文化財管理事業	文化財をより良い形で後世に引き継ぐため、主に建造物などの有形文化財に対し、補修などに要する経費の一部を補助するもの。	社会教育課
83	名勝種差海岸保護事業	名勝地を適切に保存管理するため、パトロールによる監視、増殖が問題となる植物の駆除、周知看板の設置などを行い、美しい景観の保護に努めるもの。	社会教育課
84	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地保護事業	ウミネコの繁殖地を適切に保存管理するため、ウミネコ飛来時期における保護監視に加え、草刈りと清掃作業による環境整備を行い、繁殖環境の保護に努めるもの。	社会教育課

85	無形民俗文化財保護事業	高齢化・後継者不足・用具の老朽化等が進行するなか、伝統芸能等の伝承団体に対し、用具の修理や後継者養成に要する経費の一部を補助することによって、無形民俗文化財の保存と伝承を図るもの。	社会教育課
86	民俗芸能の夕べ開催事業	伝統的な民俗芸能の活性化と市民への啓発を図るため、市内の民俗芸能団体に発表の機会を提供するとともに、市民への公開を行うもの。	社会教育課
87	郷土芸能ビデオライブラリー事業	地域に残る伝統芸能の保存と伝承のため、各団体の演舞や活動内容を撮影し、デジタル映像として記録保存するもの。また、過去に撮影・保管している古い映像等のデジタル化と編集を行い、貸し出し・公開等により市民へ還元するもの。	社会教育課
88	先人周知事業	郷土の歴史と文化に対する市民の理解を深めるため、先人の功績をまとめたパネルを制作し、その公開に努めるもの。	社会教育課
90	八戸市史講座	市史編纂事業の成果を市民に紹介し、郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうとともに、「八戸市史」の販売促進を図る。	図書館
91	古文書の解読・整理	八戸市指定文化財である「八戸藩日記」・「遠山家日記」の解読本作成並びに市史双書の刊行を行い、図書館所蔵古文書の整理を推進し、市民が利用できるよう努める。	図書館
92	古文書解読講習会	八戸市指定文化財である八戸藩日記を活用した解読講習会を開催することにより、その内容について公開する。	図書館
93	常設展示	考古・歴史・民俗・無形資料のテーマごとに、八戸の歴史を体系的に紹介。	博物館
94	特別展・企画展開催事業	毎年、特別展を2回、企画展を4回程度開催。	博物館
95	収蔵資料保存修復事業	修復が必要な資料を、優先度の高いものから順次修復。	博物館
96	体験学習	小学校を対象に実施。実物資料を使って昔の生活(石臼・水汲・洗たく・着物の試着など)を体験する。	博物館
97	出前授業	小学校を対象に実施。要望のテーマに応じて実物資料を学芸員が学校に持っていき、講義や体験学習を行う。	博物館
98	展示解説	要望のテーマや学年・目的に応じた展示解説を実施。	博物館
99	資料調査	地域の文化財を調査研究し、その成果を展示や紀要などで公開する。	博物館
100	資料収集	資料の寄贈を受けることにより、郷土の歴史や文化を示す資料を収集・保存する。	博物館
101	常設展示等	常設展示、是川縄文館運営、情報発信等に係る事業。	是川縄文館
102	特別展・体験講座等開催事業	春季企画展、夏季特別展、秋季企画展、体験学習、各種講座、講演会を開催。共同研究を実施。	是川縄文館
103	縄文の里整備事業	縄文の里整備に係る事業。	是川縄文館
104	世界遺産登録推進	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を目指す。	是川縄文館
105	埋蔵文化財の保存・活用事業	重要文化財是川遺跡出土品保存修理、収蔵資料の再整理及び公開・活用事業。	是川縄文館
106	発掘調査事業	各種開発等に伴う発掘及び範囲内容の試掘調査、埋蔵文化財の周知、是川縄文館における整理作業、国等の関係機関に対する連絡調整。	是川縄文館

3 地域資源の活用

当市固有の伝統的な文化芸術は、現在展開されている多様な文化の土台であると同時に、さらに発展していくための礎となるものです。

そして、地域資源は、積極的な公開、様々な分野との連携・活用、市の枠を超えた情報発信や交流の促進により、新たな価値を創造し、心豊かな暮らしとまちの活力を生み出す源となるものです。

このようなことから、当市の文化がさらに発展していくため、地域の宝を公開し、伝え、使うとともに、交流を促進する機会の充実を図ります。

	事業名	概要	担当部署
3	多文化都市八戸推進懇談会	多種多様で特色ある市民の自主的な文化活動を「多文化」と捉え、八戸が持つ多文化の力を結集させ、地域活力の創出を図るため、市の多文化推進のための施策について助言や提言を頂く。	まちづくり文化推進室
4	文化協会補助金	本市における芸術・文化活動の振興を図るため、八戸市文化協会に対し、行政と各種文化団体との間の連絡調整及び情報交換の推進等の文化振興事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
6	八戸小唄まつり事業補助金	「八戸小唄」のさらなる普及と次世代への継承を図ることを目的とし、予算の範囲内で補助金を交付する。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
11	八戸工場大学	市内に数多くある工場を地域文化資源として捉え、創造的な視点からアプローチすることで、市民の誇りを喚起し、その魅力を市内外に発信する試みとして、「八戸工場大学」を実施する。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
16	南部会館運営事業	南部会館の施設を整備し、運営する。	まちづくり文化推進室
17	八戸南部氏庭園事業	春と秋の年二回、八戸南部氏庭園を開園する。	まちづくり文化推進室
26	八戸三社大祭開催支援事業	八戸三社大祭の開催・運行に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳) 二大まつりPR事業(三社大祭分) 旅行エージェントが造成する三社大祭に係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、三社大祭に関する商品の提案を行う。 (内訳) 八戸三社大祭 観光行事の企画・実施。	観光課
27	郷土芸能派遣事業	観光関連団体と連携し、各種物産展やイベント等において八戸地域の郷土芸能の派遣を行い、行事の紹介・観光PRを図る。	観光課
28	正調八戸小唄保存事業	「正調八戸小唄」講習会を行い、郷土の文化伝承を行う。	観光課
29	八戸えんぶり開催支援事業	八戸えんぶりの開催に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳) 二大まつりPR事業(えんぶり分) 旅行エージェントが造成するえんぶりに係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、えんぶりに関する商品の提案を行う。 (内訳) 八戸えんぶり 観光行事の企画・実施。	観光課
34	八戸三社大祭・えんぶりツアー助成事業補助金	北海道新幹線新函館開業を見据え、当市へのより一層の誘客を図るための旅行商品造成及びPRを実施する。	観光課

35	ご当地グルメ普及活動支援事業補助金	ご当地グルメの普及を図ることにより、当市の物産振興、認知度向上及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする。	観光課
36	各種イベントでの郷土芸能等PR	観光PRイベントにて、法霊神楽、えんぶり、三社大祭等の郷土芸能披露を行う。「(函館・東北チャリティプロモーション)」「はこだてグルメサーカス)」	観光課
38	みちのく五大雪まつり推進協議会負担金	北東北三県における冬季観光客の誘客を図るため、みちのく五大雪まつりのポスター作成、観光PR等を行う。	観光課
39	イサバのカッチャ派遣事業	観光PRイベントに、イサバのカッチャを派遣する。	観光課
40	美術館各種展覧会・体験講座等開催事業	郷土の作家や国内外の優れた美術作品を紹介する各種展覧会を開催するほか、教育普及活動や市民ギャラリー貸出などを行う。(常設展経費含む)	美術館
44	和日カフェ	毎月第3日曜日に日本文化を学び継承している方々を中心に、はっち流に気軽に多彩なジャンルの日本文化を楽しめる場を提供することで、中心街に「ハレの場」を創出。	八戸ポータルミュージアム
45	「まちぐ(る)み」事業(AIR事業)	市内在住アーティストの山本耕一郎氏のディレクションのもとで、市民ボランティアグループ「まちぐみ」のメンバーとともに、中心街の複数店舗のリノベーションや「入りづらい店マップ」制作、まちぐみグッズ企画開発、ホコテン出店などまち歩きが楽しくなる仕掛けづくりを行うことで、中心商店街の意識改革を図る事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト(AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を～横丁オンリーシアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム
48	アーティストインレジデンス公募事業	八戸を舞台として地域の魅力を引き出すことのできる新進気鋭のアーティストを公募し、市民参加でまちの新しい価値を発見・発信するアートプログラムを実施。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム
51	お祭り連携事業	三社大祭・えんぶりの魅力をはっち流に発信し、観光客や市民の方々に八戸のお祭りの新しい魅力や楽しみ方を知っていただく機会を創出。	八戸ポータルミュージアム
58	農業新ブランド育成事業(伝統野菜トークカフェ事業)	八戸伝統野菜を含む全国の伝統野菜の継承と食材としての魅力の発信を目的にPRイベントを開催するもの。	農業経営振興センター
59	ご当地イカ料理コンテスト	創作料理の開発を通じて地域資源であるイカの魅力を改めて理解していただくとともに、八戸ならではのイカ料理を発掘しPRすることで、水揚げ量日本一を誇るイカの生産振興および消費拡大のほか、日本一のイカの産地としての知名度向上を図る。	水産事務所
71	郷土食・行事食を取り入れた学校給食の提供	学校給食は、伝統的な食文化について、関心を深めるために、和食や郷土料理・行事食を取り入れた献立としている。	学校教育課
76	青少年海外派遣交流事業	中学生を海外に派遣し海外からの青少年交流団を受け入れることで、訪問国の歴史・伝統・文化等に対する理解を深める	教育指導課
77	南部藩ゆかりの都市との交流事業	南部藩とゆかりのある岩手県遠野市及び紫波町との相互交流事業	教育指導課

79	文化財の保存・活用事業	指定文化財等の適切な保存・管理及び積極的な活用を推進するとともに、是川遺跡と長七谷地貝塚を含む北海道・青森・岩手・秋田の4道県に所在する縄文時代の代表的な18の史跡により世界遺産の登録を目指すもの。	社会教育課
80	史跡等環境整備事業(長七谷地貝塚清掃・丹後平古墳群環境整備・根城跡土地取得事業を一括)	史跡の公開・活用を図るため、市内にある長七谷地貝塚、丹後平古墳群、根城跡の3史跡の環境整備に努めるもの。	社会教育課
81	史跡等標示事業	歴史的由緒のある地名・場所などを後世に伝えるため、その概要を記した標柱や説明板を設置し、市民に広く周知するもの。	社会教育課
82	指定文化財管理事業	文化財をより良い形で後世に引き継ぐため、主に建造物などの有形文化財に対し、補修などに要する経費の一部を補助するもの。	社会教育課
83	名勝種差海岸保護事業	名勝地を適切に保存管理するため、パトロールによる監視、増殖が問題となる植物の駆除、周知看板の設置などを行い、美しい景観の保護に努めるもの。	社会教育課
84	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地保護事業	ウミネコの繁殖地を適切に保存管理するため、ウミネコ飛来時期における保護監視に加え、草刈りと清掃作業による環境整備を行い、繁殖環境の保護に努めるもの。	社会教育課
85	無形民俗文化財保護事業	高齢化・後継者不足・用具の老朽化等が進行するなか、伝統芸能等の伝承団体に対し、用具の修理や後継者養成に要する経費の一部を補助することによって、無形民俗文化財の保存と伝承を図るもの。	社会教育課
86	民俗芸能のタペ開催事業	伝統的な民俗芸能の活性化と市民への啓発を図るため、市内の民俗芸能団体に発表の機会を提供するとともに、市民への公開を行うもの。	社会教育課
87	郷土芸能ビデオライブラリー事業	地域に残る伝統芸能の保存と伝承のため、各団体の演舞や活動内容を撮影し、デジタル映像として記録保存するもの。また、過去に撮影・保管している古い映像等のデジタル化と編集を行い、貸し出し・公開等により市民へ還元するもの。	社会教育課
88	先人周知事業	郷土の歴史と文化に対する市民の理解を深めるため、先人の功績をまとめたパネルを制作し、その公開に努めるもの。	社会教育課
90	八戸市史講座	市史編纂事業の成果を市民に紹介し、郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうとともに、「八戸市史」の販売促進を図る。	図書館
91	古文書の解読・整理	八戸市指定文化財である「八戸藩日記」・「遠山家日記」の解読本作成並びに市史双書の刊行を行い、図書館所蔵古文書の整理を推進し、市民が利用できるよう努める。	図書館
92	古文書解読講習会	八戸市指定文化財である八戸藩日記を活用した解読講習会を開催することにより、その内容について公開する。	図書館
93	常設展示	考古・歴史・民俗・無形資料のテーマごとに、八戸の歴史を体系的に紹介。	博物館
94	特別展・企画展開催事業	毎年、特別展を2回、企画展を4回程度開催。	博物館
95	収蔵資料保存修復事業	修復が必要な資料を、優先度の高いものから順次修復。	博物館
96	体験学習	小学校を対象に実施。実物資料を使って昔の生活(石臼・水汲・洗たく・着物の試着など)を体験する。	博物館
97	出前授業	小学校を対象に実施。要望のテーマに応じて実物資料を学芸員が学校に持っていき、講義や体験学習を行う。	博物館
98	展示解説	要望のテーマや学年・目的に応じた展示解説を実施。	博物館
99	資料調査	地域の文化財を調査研究し、その成果を展示や紀要などで公開する。	博物館

100	資料収集	資料の寄贈を受けることにより、郷土の歴史や文化を示す資料を収集・保存する。	博物館
101	常設展示等	常設展示、是川縄文館運営、情報発信等に係る事業。	是川縄文館
102	特別展・体験講座等開催事業	春季企画展、夏季特別展、秋季企画展、体験学習、各種講座、講演会を開催。共同研究を実施。	是川縄文館
103	縄文の里整備事業	縄文の里整備に係る事業。	是川縄文館
104	世界遺産登録推進	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を目指す。	是川縄文館
105	埋蔵文化財の保存・活用事業	重要文化財是川遺跡出土品保存修理、収蔵資料の再整理及び公開・活用事業。	是川縄文館
106	発掘調査事業	各種開発等に伴う発掘及び範囲内容の試掘調査、埋蔵文化財の周知、是川縄文館における整理作業、国等の関係機関に対する連絡調整。	是川縄文館

基本方針3 文化芸術の創造性を活かしたまちづくり

多様化する地域の課題を新たな視点で捉え、創造的な働きかけによりその課題解決に取り組むことで、まちの活力を生み出します。また、当市を舞台にした創造的な活動を市内外に発信し、他地域との交流を促進するとともに、当市独自の文化芸術活動により、さらなるまちの魅力を創出します。

1 「アートのみちづくり」の推進

文化芸術の持つ創造的なアプローチは、多様な視点から地域資源を捉えることで地域の誇りや新たな魅力を生み出す源泉となるだけでなく、文化芸術を越えた日常生活上の課題解決に向けた取組手法ともなりうるものです。

また、アートプロジェクトには、芸術家をはじめとした芸術・美術関係者、市民、事業者、行政など多様な主体が関わることにより、そのプロセスを通じて、文化芸術の普及だけでなく、社会に働きかけていくことが期待されることから、アートの力を活用したまちづくりを推進します。

	事業名	概要	担当部署
1	中心市街地アート活動リノベーション促進事業	中心市街地の空き店舗を活用し整備した拠点施設「八戸ニューポート」において、当地域の創造産業を支援・育成する。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
11	八戸工場大学	市内に数多くある工場を地域文化資源として捉え、創造的な視点からアプローチすることで、市民の誇りを喚起し、その魅力を市内外に発信する試みとして、「八戸工場大学」を実施する。	まちづくり文化推進室
12	地域文化コーディネーター派遣事業	(財)地域創造の「地域文化コーディネーター派遣モデル事業」(H22～24年度)でコーディネーターとして派遣いただいた熊倉純子氏から、当市の地域活性化のため、南郷アートプロジェクト、工場アート、まちなかアート、アートプロジェクト等について助言をいただく。	まちづくり文化推進室
13	文化のみちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
14	美術館連携事業	美術館特別展の期間中、中心街で特別展に関連したイベント等を開催することで、作品への理解を深めていただくとともに、美術館とまちなかをつなぐことで回遊性を高め、美術館の集客と中心街の活性化を図る。	まちづくり文化推進室
41	写真のみち八戸事業	市民一人一人が写真というツールを用いて八戸の魅力を認識し、イベントを通して多方面に発信していくことで地域の活性化を図り、元気あふれる「写真のみち八戸」を目指す。	美術館
42	ライブラリー事業	「本のみち八戸」事業と連動し、一箱古本市やトークイベントなどを開催することで、市民に本の新しい楽しみ方を提供する。	八戸ポータルミュージアム
45	「まちぐ(る)み」事業(AIR事業)	市内在住アーティストの山本耕一郎氏のディレクションのもとで、市民ボランティアグループ「まちぐみ」のメンバーとともに、中心街の複数店舗のリノベーションや「入りづらい店マップ」制作、まちぐみグッズ企画開発、ホコテン出店などまち歩きが楽しくなる仕掛けづくりを行うことで、中心商店街の意識改革を図る事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト(AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム

47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を〜横丁オンリーユーシアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム
48	アーティストインレジデンス公募事業	八戸を舞台として地域の魅力を引き出すことのできる新進気鋭のアーティストを公募し、市民参加でまちの新しい価値を発見・発信するアートプログラムを実施。	八戸ポータルミュージアム
49	パフォーミングアーツ振興事業	ダンスカンパニーやアーティスト、公共ホール等と横の連携を図りながら、パフォーミングアーツ関係者の交流を促進するとともに、市民に様々な芸術作品の鑑賞機会を提供。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム
51	お祭り連携事業	三社大祭・えんぶりの魅力をはっち流に発信し、観光客や市民の方々に八戸のお祭りの新しい魅力や楽しみ方を知っていただく機会を創出。	八戸ポータルミュージアム
53	はっち新規ファン開拓事業	はっちの事業にこれまであまり深く関わって来なかった層の開拓と、市民の自発的な企画の実現にあたってのサポートを実施。	八戸ポータルミュージアム
55	コーディネーター企画事業	はっちコーディネーターの自由な発想による企画を実施し、コーディネーターの企画力や調整力の向上を図るとともに、はっちの新たな事業開発につなげる。	八戸ポータルミュージアム
56	はっち文化創造アドバイザー	はっちの文化芸術活動振興事業について、外部アドバイザーを招聘し、アートを切り口に分野横断的に展開するための助言をいただく。	八戸ポータルミュージアム
68	NHKハート展	障がいのある方々への関心と理解を深めるとともに、障がいのある方々が文化活動に広く参加することを促進する。	障がい福祉課

2 創造産業の活性化

芸術家やデザイナーなどの創造産業を担う人材やアートマネジメントに携わる人材、文化芸術を支える専門的技術を有する人材を市内外で発掘し、育成を支援することにより、創造産業や文化芸術活動の基盤整備を推進します。

また、文化芸術振興と創造的人材の資質向上を図るため、市外の創造的人材や団体との交流を促進します。

このような創造的人材の集積や交流を通して、文化芸術分野の魅力に溢れ、より文化的で豊かな暮らしのあるまちを目指し、創造産業の活性化を図ります。

	事業名	概要	担当部署
1	中心市街地アート活動リノベーション促進事業	中心市街地の空き店舗を活用し整備した拠点施設「八戸ニューポート」において、当地域の創造産業を支援・育成する。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
11	八戸工場大学	市内に数多くある工場を地域文化資源として捉え、創造的な視点からアプローチすることで、市民の誇りを喚起し、その魅力を市内外に発信する試みとして、「八戸工場大学」を実施する。	まちづくり文化推進室
12	地域文化コーディネーター派遣事業	(財)地域創造の「地域文化コーディネーター派遣モデル事業」(H22～24年度)でコーディネーターとして派遣いただいた熊倉純子氏から、当市の地域活性化のため、南郷アートプロジェクト、工場アート、まちなかアート、アートプロジェクト等について助言をいただく。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
22	八戸ブックセンター事業	本に関する新たな公共サービスを提供することで、市民の豊かな心を育み、本のある暮らしが当たり前となる文化の薫り高いまちを目指す。	まちづくり文化推進室
40	美術館各種展覧会・体験講座等開催事業	郷土の作家や国内外の優れた美術作品を紹介する各種展覧会を開催するほか、教育普及活動や市民ギャラリー貸出などを行う。(常設展経費含む)	美術館
41	写真のまち八戸事業	市民一人一人が写真というツールを用いて八戸の魅力を認識し、イベントを通して多方面に発信していくことで地域の活性化を図り、元気あふれる「写真のまち八戸」を目指す。	美術館
42	ライブラリー事業	「本のまち八戸」事業と連動し、一箱古本市やトークイベントなどを開催することで、市民に本の新しい楽しみ方を提供する。	八戸ポータルミュージアム
45	「まちぐ(る)み」事業(AIR事業)	市内在住アーティストの山本耕一郎氏のディレクションのもとで、市民ボランティアグループ「まちぐみ」のメンバーとともに、中心街の複数店舗のリノベーションや「入りづらい店マップ」制作、まちぐみグッズ企画開発、ホコテン出店などまち歩きが楽しくなる仕掛けづくりを行うことで、中心商店街の意識改革を図る事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト(AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を～横丁オンリーミュージアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム

48	アーティストインレジデンス公募事業	八戸を舞台として地域の魅力を引き出すことのできる新進気鋭のアーティストを公募し、市民参加でまちの新しい価値を発見・発信するアートプログラムを実施。	八戸ポータルミュージアム
49	パフォーミングアーツ振興事業	ダンスカンパニーやアーティスト、公共ホール等と横の連携を図りながら、パフォーミングアーツ関係者の交流を促進するとともに、市民に様々な芸術作品の鑑賞機会を提供。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム
55	コーディネーター企画事業	はっちコーディネーターの自由な発想による企画を実施し、コーディネーターの企画力や調整力の向上を図るとともに、はっちの新たな事業開発につなげる。	八戸ポータルミュージアム
56	はっち文化創造アドバイザー	はっちの文化芸術活動振興事業について、外部アドバイザーを招聘し、アートを切り口に分野横断的に展開するための助言をいただく。	八戸ポータルミュージアム

3 八戸の魅力の発信

地域資源を活用した独自の文化芸術活動を展開し、当市にしかない魅力を市内外に発信します。

また、創造的視点で従来と違った角度から地域資源に光を当てることにより、文化芸術の枠を越えて、今ある当市の個性が輝きを増し、市内外からその魅力が評価され、市民の誇りが高まるよう、文化芸術の力を活用したまちの活性化に取り組みます。

	事業名	概要	担当部署
1	中心市街地アート活動リノベーション促進事業	中心市街地の空き店舗を活用し整備した拠点施設「八戸ニューポート」において、当地域の創造産業を支援・育成する。	まちづくり文化推進室
10	南郷アートプロジェクト	南郷地区を舞台に、南郷文化ホールを中心施設とし、「アート」に代表される創造的な視点から、地域資源を顕在化させ、地域コミュニティの活性化や観光化に結びつける。	まちづくり文化推進室
11	八戸工場大学	市内に数多くある工場を地域文化資源として捉え、創造的な視点からアプローチすることで、市民の誇りを喚起し、その魅力を市内外に発信する試みとして、「八戸工場大学」を実施する。	まちづくり文化推進室
13	文化のまちづくりビジョン策定	文化政策に有効性を持たせ、長期的な視点で計画的に実施するため、その指針となるビジョンを策定する。	まちづくり文化推進室
22	八戸ブックセンター事業	本に関する新たな公共サービスを提供することで、市民の豊かな心を育み、本のある暮らしが当たり前となる文化の薫り高いまちを目指す。	まちづくり文化推進室
25	南郷ジャズフェスティバル開催事業	広域的な住民交流の輪を広げ、地域文化の向上を図ることを目的に、南郷ジャズフェスティバル実行委員会が主催し、国内外から著名な音楽アーティストを招いて開催する全国的なジャズイベント。※開催事業経費の一部を補助	南郷事務所
26	八戸三社大祭開催支援事業	八戸三社大祭の開催・運行に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(三社大祭分) 旅行エージェントが造成する三社大祭に係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、三社大祭に関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸三社大祭 観光行事の企画・実施。	観光課
27	郷土芸能派遣事業	観光関連団体と連携し、各種物産展やイベント等において八戸地域の郷土芸能の派遣を行い、行事の紹介・観光PRを図る。	観光課
29	八戸えんぶり開催支援事業	八戸えんぶりの開催に対する活動経費の一部を補助(八戸観光コンベンション協会への補助)。 (内訳)二大まつりPR事業(えんぶり分) 旅行エージェントが造成するえんぶりに係るツアー等へのパンフレット作成支援や、旅行商品造成にあたり、えんぶりに関する商品の提案を行う。 (内訳)八戸えんぶり 観光行事の企画・実施。	観光課
30	三社大祭・えんぶり大型バナー掲出	三社大祭及びえんぶりの大型バナーを八戸駅構内に掲出する。	観光課
31	三社大祭ポスター作成	三社大祭のポスターを作成する。	観光課
32	えんぶりポスター作成	えんぶりのポスターを作成する。	観光課
33	三社大祭大型ポスター作成	三社大祭の大型ポスターを作成する。	観光課
34	八戸三社大祭・えんぶりツアー助成事業補助金	北海道新幹線新函館開業を見据え、当市へのより一層の誘客を図るための旅行商品造成及びPRを実施する。	観光課

35	ご当地グルメ普及活動支援事業補助金	ご当地グルメの普及を図ることにより、当市の物産振興、認知度向上及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする。	観光課
36	各種イベントでの郷土芸能等PR	観光PRイベントにて、法霊神楽、えんぶり、三社大祭等の郷土芸能披露を行う。「(函館・東北チャリティプロモーション)」「はこだてグルメサーカス)」	観光課
39	イサバのカッチャ派遣事業	観光PRイベントに、イサバのカッチャを派遣する。	観光課
45	「まちぐ(る)み」事業(AIR事業)	市内在住アーティストの山本耕一郎氏のディレクションのもとで、市民ボランティアグループ「まちぐみ」のメンバーとともに、中心街の複数店舗のリノベーションや「入りづらい店マップ」制作、まちぐみグッズ企画開発、ホコテン出店などまち歩きが楽しくなる仕掛けづくりを行うことで、中心商店街の意識改革を図る事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム
46	(仮称)八戸立体絵巻プロジェクト(AIR事業)	2020年の東京オリンピックに向けて、「八戸三社大祭」をテーマとしたアートプログラムを行い、八戸の固有文化と取組を国内外にアピールする。市民とアーティストのコラボレーションによって、八戸三社大祭山車の造形物「八戸立体絵巻」を制作・展示する。展示は東京オリンピック開催時期に行うが、それに向けて5年の月日をかけて、物語の抽出・選定や造形物の制作などを行う。	八戸ポータルミュージアム
47	横丁活性化事業	10月の1ヶ月間を「横丁月間」とし、「飲みだおれラリー」など横丁関係者が関連イベントを集中的に実施することに併せて、ダンスや演劇等のパフォーマンスを横丁の空き店舗等で同時多発的に展開する、「酔っ払いに愛を～横丁オンラインシアター」を実施。	八戸ポータルミュージアム
48	アーティストインレジデンス公募事業	八戸を舞台として地域の魅力を引き出すことのできる新進気鋭のアーティストを公募し、市民参加でまちの新しい価値を発見・発信するアートプログラムを実施。	八戸ポータルミュージアム
50	八戸レビュー販売	はっちのオープニング事業で制作した「八戸レビュー」写真集を販売。	八戸ポータルミュージアム
51	お祭り連携事業	三社大祭・えんぶりの魅力をはっち流に発信し、観光客や市民の方々に八戸のお祭りの新しい魅力や楽しみ方を知っていただく機会を創出。	八戸ポータルミュージアム
55	コーディネーター企画事業	はっちコーディネーターの自由な発想による企画を実施し、コーディネーターの企画力や調整力の向上を図るとともに、はっちの新たな事業開発につなげる。	八戸ポータルミュージアム
56	はっち文化創造アドバイザー	はっちの文化芸術活動振興事業について、外部アドバイザーを招聘し、アートを切り口に分野横断的に展開するための助言をいただく。	八戸ポータルミュージアム
58	農業新ブランド育成事業(伝統野菜トークカフェ事業)	八戸伝統野菜を含む全国の伝統野菜の継承と食材としての魅力の発信を目的にPRイベントを開催するもの。	農業経営振興センター
59	ご当地イカ料理コンテスト	創作料理の開発を通じて地域資源であるイカの魅力を改めて理解していただくとともに、八戸ならではのイカ料理を発掘しPRすることで、水揚げ量日本一を誇るイカの生産振興および消費拡大のほか、日本一のイカの産地としての知名度向上を図る。	水産事務所
79	文化財の保存・活用事業	指定文化財等の適切な保存・管理及び積極的な活用を推進するとともに、是川遺跡と長七谷地貝塚を含む北海道・青森・岩手・秋田の4道県に所在する縄文時代の代表的な18の史跡により世界遺産の登録を目指すもの。	社会教育課
83	名勝種差海岸保護事業	名勝地を適切に保存管理するため、パトロールによる監視、増殖が問題となる植物の駆除、周知看板の設置などを行い、美しい景観の保護に努めるもの。	社会教育課
87	郷土芸能ビデオライブラリー事業	地域に残る伝統芸能の保存と伝承のため、各団体の演舞や活動内容を撮影し、デジタル映像として記録保存するもの。また、過去に撮影・保管している古い映像等のデジタル化と編集を行い、貸し出し・公開等により市民へ還元するもの。	社会教育課

90	八戸市史講座	市史編纂事業の成果を市民に紹介し、郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうとともに、「八戸市史」の販売促進を図る。	図書館
93	常設展示	考古・歴史・民俗・無形資料のテーマごとに、八戸の歴史を体系的に紹介。	博物館
94	特別展・企画展開催事業	毎年、特別展を2回、企画展を4回程度開催。	博物館
98	展示解説	要望のテーマや学年・目的に応じた展示解説を実施。	博物館
101	常設展示等	常設展示、是川縄文館運営、情報発信等に係る事業。	是川縄文館
102	特別展・体験講座等開催事業	春季企画展、夏季特別展、秋季企画展、体験学習、各種講座、講演会を開催。共同研究を実施。	是川縄文館
104	世界遺産登録推進	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を目指す。	是川縄文館
105	埋蔵文化財の保存・活用事業	重要文化財是川遺跡出土品保存修理、収蔵資料の再整理及び公開・活用事業。	是川縄文館